

2022. 4月のブルーベリー農園その1

しばらくいい天気が続いてくれたので、農作業も気持ちよくなりました。サクラ、ツバキ、レンギョウ、シデ

コブシなどの花木がどんどん花を咲かせ、ブルーベリーの葉が芽吹き、花芽が膨らみ雑草が青く地面を覆い始める。4月になってもブルーベリーの剪定が続く



4月2日（土）

農園の友人2人が援農。剪定したブルーベリーの枝を燃やしたあとで、



そろそろ雑草が出てきているのでブルーベリー畑に防草シートを敷く作業を手伝って頂いた。



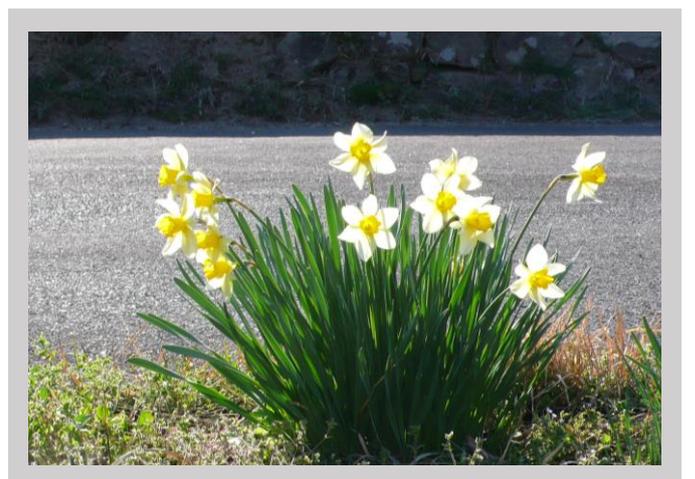
ブルーベリー畑の剪定を続けながら、里山の南部ハイブッシュのブルーベリーに晩生のホームベルという品種を接ぎ木する作業も行った。



農園の家の蔵のある場所の庭。八重咲きのツバキやレンギョウが咲いている。

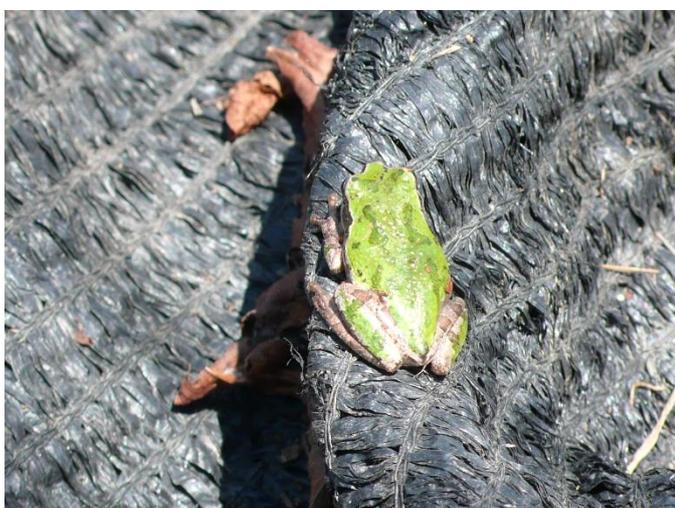


家の前のサクラはまだ一分咲き。





前日に続きブルーベリー畑に防草シートを敷く作業をしていると、



シートの中からアマガエルが出てきた。



畑のブルーベリーの剪定も続ける。



近所の家の庭には鯉のぼりが泳ぐ。



八重咲きのツバキを多めに切って持ち帰り玄関に飾る。



4月6日(水)
サクラがすっかり満開に。

2022年4月8日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良